

緑のカーテン取り組み情報



お名前	山梨県立日川高等学校（山梨市）		
育てた植物の種類	ゴーヤ、朝顔、きゅうり		
設置場所	校舎1階(事務室、校長室、応接室、保健室)		
カーテンの大きさ	高さ：約 3.2 m, 幅：約 21.6 m	取り組み年数	4年目

緑のカーテンの効果

見た目にも涼しく清涼感があり、来校者や教職員の話題づくりになっています。室内から見る緑のカーテンは、太陽の光が当たると、きれいなグリーンになって安らぎます。また、室外からの視界を遮る効果もあったので良かったです。ゴーヤときゅうりを育てたので、収穫する楽しみもありました。緑のカーテンを設置できる箇所が限られているので、学校全体の電気使用量の削減にはつながりませんでした。

育てる際の工夫・苦労

今年はきゅうりを数本植えてみましたが、枯れるのが早かったです。朝顔は2品種を植えてみましたが、思うように花が咲きませんでした。1階に地植えしたゴーヤは、育てやすく管理が非常に楽でした。昨年までは、2階にもゴーヤを植えたプランターを設置しましたが、水やりなどの管理が難しかったので、今年は断念しました。

感想・楽しみ方など

葉が茂りすぎてしまい、天気が悪いときは室内が暗くなってしまうことがありました。大量に収穫したゴーヤやきゅうりは、教職員に配布するなど視覚だけではなく味覚でも楽しむことができました。今後は植える植物を検討して、よりカラフルなカーテン作りに挑戦したいと思います。